

指定校番号	28117	学級活動	児童会・生徒会活動	○	学校行事	別紙様式
-------	-------	------	-----------	---	------	------

平成 28 年度生徒指導集中対策指定校及び生徒指導実践指定校 「特別活動の取組事例」

学校名	庄原市立庄原中学校	校長	定宗讓二	生徒指導主事	小田昌滋
-----	-----------	----	------	--------	------

取組事例名 『全校ボランティア』

取組のねらい 『キーワード 社会奉仕』

全校ボランティアで地域の清掃を行うことによって、私たちが毎日使っている通学路や生活している場所を、自分たちの手できれいにし、ゴミのないきれいな「庄原」にしていく意識を高めさせる。また、日ごろから私たちを支え、見守ってくださっている地域の方々に感謝の気持ちを表し、社会奉仕の意識を高めさせる。

取組の具体的内容 『キーワード 主体性』

本校には運動系と文化系を合わせて13の部活動があり、ボランティア活動を部活動単位のグループで行っている。活動範囲は、学校周辺の通学路を中心にできるだけ広い範囲の清掃活動が行えるよう計画をしている。活動の回数は各学期1回の年間3回行い、美化委員会が中心となり企画・運営し、各部活動の部長が中心となり活動することによって、生徒の主体性を育てる活動になっている。

取組の課題・創意工夫 『キーワード 異学年交流』

創意工夫としては、部活動単位での活動であるため異学年交流になり、上級生が下級生を指導しながら、学年の枠を超えて互いに協力し合いねらいを達成できるようにしている。課題としては、年3回実施しているが、残念ながら毎回多くのゴミを収集している。清掃活動だけでなく地域のゴミを増やさないための活動を、美化委員会を中心に取り組むことができれば、更に地域社会への奉仕意識を高めることができると考えている。

取組の成果（効果） 『キーワード 地域貢献』

ボランティア活動は毎年行っているため、定例化した活動になっている。そのような中、生徒の社会奉仕の意識は高まっており、地域の祭りの後に生徒たちが自主的に清掃活動をし、地域の商工会からお礼の言葉を頂くなど、地域貢献にも繋がっている。

今後の展開 『キーワード 広がり』

今後も継続して美化委員会を中心にボランティア活動を行っていきたいと考えている。今後の展開としては、地域をきれいにするための啓発活動や、地域の方と一緒に活動できるような取組になればと考えている。また、現在行っているボランティア活動以外にも、生徒が自主的に参加するボランティア活動を今後計画していきたい。

他校へのアドバイス 『キーワード 自己肯定感の向上』

本校では継続してボランティアの取組を行う中で、生徒のボランティア意識が高まり、地域の中で自主的に活動できる生徒が増えてきている。また地域から肯定的な評価を頂くことで生徒の自己肯定感が高まり、それが普段の学校生活での落ち着きや地域で挨拶がしっかりできるなど行動面に表れている。



(清掃活動の様子①)



(清掃活動の様子②)



(1回の活動で集まったゴミ)